補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。

補足説明

☆ニッケル水素バッテリー放電時の注意
ニッケル水素バッテリー(Ni-MH)はバッテリー特性上、保存時にはある程度(適正値は容量の1/3)
残量を残して放電することをお勧めします。
(放電しきったバッテリーに対しては1/4くらい充電)
※ニッケル水素バッテリーに対し過度な放電を行い保存すると、
　バッテリーを傷める原因になります。

☆ニッカドバッテリー放電時の注意
ニッカドバッテリー(Ni-Cd)は、使用後のバッテリーに対し放電を行い保存してください。
放電した後に保存することで、バッテリーのコンディションを整え最大の出力を保ちます。

放電に際しバッテリーが異常に熱を持っている場合は十分に冷ましてから作業を行ってください。